

世界的な株安の中で、バリュエーションが魅力的なベトナム株式

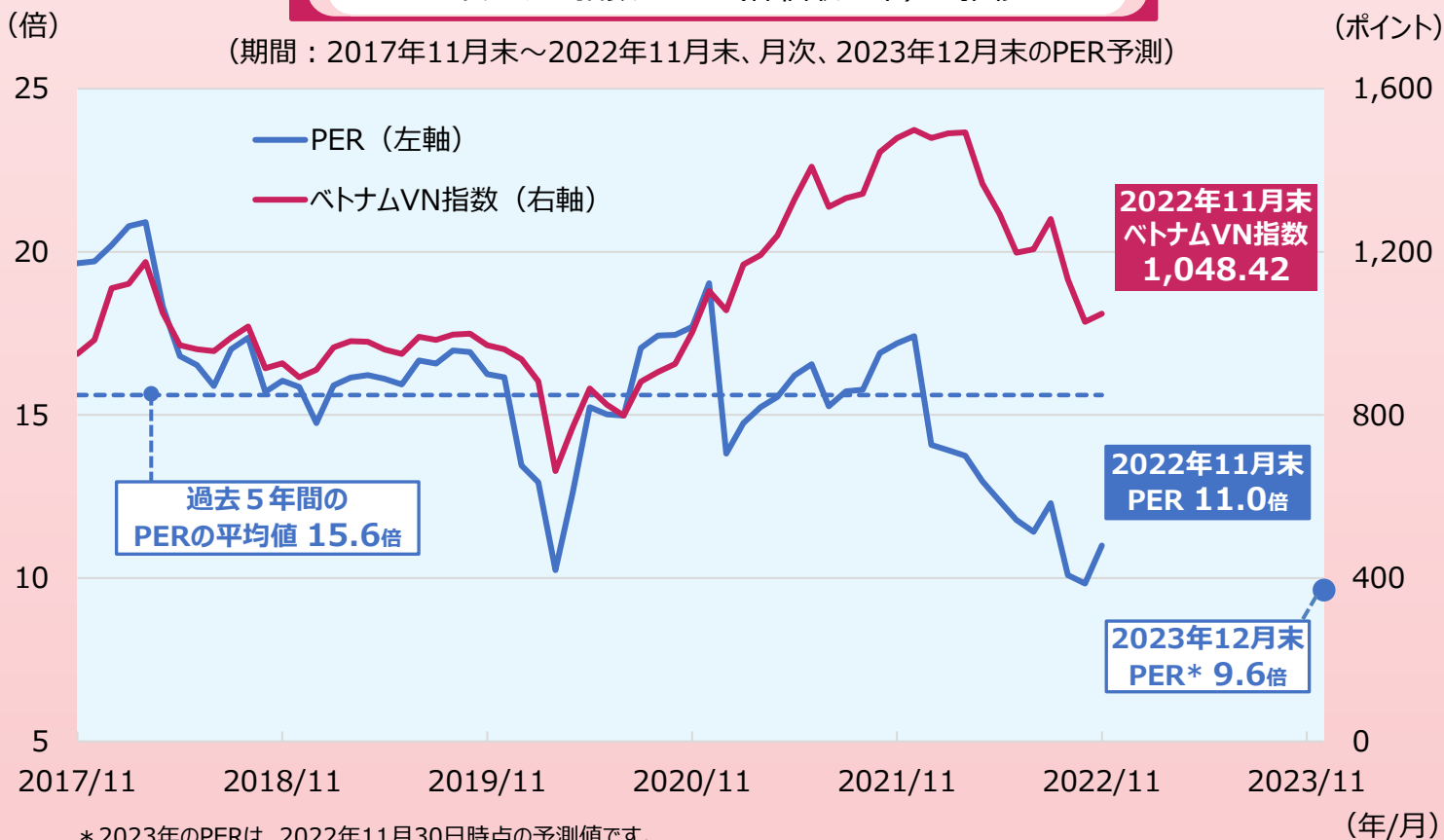
米国の金利上昇、ベトナム利上げに伴う流動性低下などにより株価は軟調

- 米国の物価上昇に伴う利上げから、通貨は米ドル高・ベトナムドン安の動きとなり、通貨防衛のためベトナム国家銀行は利上げを実施しました。金融引き締めによる流動性の低下や不動産企業における不祥事などから市場心理が悪化し、株式や社債、不動産などの資産価格は軟調な展開となりました。
- また、中国のゼロコロナ政策、ウクライナ紛争による世界経済減速から、ベトナムの輸出セクター、特に繊維、家具などの産業は需要減退の影響を受けました。

足もとのPER（株価収益率）は11倍程度と魅力的な水準に

- 株式市場は軟調な展開が続いていますが、ベトナム経済の高成長が続くとの見方に変わりはありません。IMF（国際通貨基金）によれば、ベトナムの経済成長率は、2023年6.2%、2024年6.6%、2025年6.7%と6%以上の成長が続くと予測されています。（いずれも2022年10月時点）
- ベトナムVN指数のPER（株価収益率）をみると、11倍程度となっており、バリュエーションの観点からは魅力的な水準と考えられます。

ベトナムVN指数とPER（株価収益率）の推移



出所：ブルームバーグおよび各種情報をもとに明治安田アセットマネジメント作成

※ 上記は過去のデータであり、将来の投資成果等を示唆・保証するものではありません。ご留意事項を必ずお読みください。

＜ご留意事項＞ ●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日時点の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の知的財産権・その他一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。